

大使館からのお知らせ

【治安情報10月号】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「麻薬組織の抗争による銃撃で5名死亡、6名負傷」

10月2日午後4時15分、リモン県リモン市において、麻薬組織に属する21歳と28歳の男性が、敵対する麻薬組織の男2名から銃撃を受け、21歳の男性が搬送先の病院で死亡、28歳の男性が負傷した。銃撃の際、付近にいた11歳の男児、15歳、33歳、38歳の女性が流れ弾を受けて死亡、4歳の男児、14歳、44歳の女性が負傷した。

さらに、10月3日午後0時30分には、リモン市内のスーパーマーケット前において、前日に銃撃を受けた男性らが所属する麻薬組織の男が報復のため、敵対する麻薬組織に属する22歳と38歳の男性を銃撃し、2名は負傷した。

「38歳のジャマイカ人男性、銃撃されて死亡」

10月3日午前8時55分、カルタゴ県ラ・ウニオン市にあるレストランにおいて、同店のシェフである38歳のジャマイカ人男性が出勤し、車から降りたところ、2人の男に銃撃され、銃弾を8発受けて死亡した。死亡した男性には麻薬関係の前科があり、犯罪絡みで殺害されたものとみられている。

「19歳の白タク運転手の男性、刃物で刺されて死亡」

10月4日午後0時5分、リモン県リモン市サンタ・ロサ地区において、19歳の白タク運転手の男性が死体で発見された。死体は刃物で刺された痕があり、所持品がなくなっていたことから、強盗殺人とみて警察が捜査し、約2時間後に容疑者2名が逮捕された。

「19歳の男性、銃撃されて死亡、知人女性も負傷」

10月5日午後8時40分、サンホセ県デサンパラードス市にあるミニスーパー前において、19歳の男性が知人女性2名と一緒にいたところ、近付いてきた男が3名に向けて発砲し、男性が死亡、女性2名のうち1名が負傷した。発砲した男は逃走した。

「44歳の女性、強盗に刃物で刺されて死亡」

10月5日午前10時33分、グアナカステ県リベリア市において、44歳の女性宅に強盗が侵入した。女性が騒いだため、強盗は女性を刃物で11か所刺して殺害した。近隣住民の通報により、容疑者の34歳の男はまもなく逮捕された。

「20歳の男性、銃撃されて死亡」

10月6日午後、サンホセ県アラフエリータ市において、20歳の男性が2人の男に銃撃され、翌日死亡した。死亡した男性は、麻薬密輸容疑で取調べを受けたことがあり、犯罪絡みで殺害されたものとみられている。

「強盗の男、警備員に銃撃されて死亡」

10月8日午前2時、リモン県リモン市にある倉庫に覆面をした2人組の強盗が侵入したところ、警備員に銃撃されて1名が死亡した。残りの1名は何も盗らずに逃走した。

「銃撃戦により34歳の男性が死亡、男性3名が負傷」

10月8日夜、サンホセ県サンホセ市サン・セバスティアン地区において銃撃戦が発生し、34歳の男性が死亡、25歳、42歳、56歳の男性が負傷した。

「公安警察官2名、盗難被害現場で商品を盗んで逮捕」

10月12日、サンホセ県エスカス市にある電気店において、盗難被害の通報を受けて駆け付けた公安警察官2名が商品を盗んだとして逮捕された。店舗の防犯カメラに犯行の瞬間が記録されており、警察官2名は逮捕された後に解雇処分となった。

「麻薬密輸容疑で6名逮捕、コカイン626キログラム押収」

10月13日、コロンビアの太平洋沖において、麻薬密輸容疑でコスタリカ船が摘発され、コスタリカ人5名、ニカラグア人1名の計6名が逮捕され、コカイン626キログラムが押収された。

「麻薬中毒者の4名が銃撃されて男性3名が死亡、女性1名が負傷」

10月14日午後11時20分、サンホセ県アセリ市において、麻薬中毒者の溜まり場にいた男性3名と女性1名が、覆面を被った複数の男から銃撃を受けて男性は全員死亡、女性は負傷した。

「36歳の男性、銃撃されて死亡」

10月16日午後0時10分、エレディア県エレディア市において、36歳の男性が自宅近くに駐車していた車に乗ろうとしていたところ、通りかかった車から降りてきた2人の男から銃撃され、腹部と脚に被弾して死亡した。

「47歳の男性、銃撃されて死亡」

10月21日午後7時、リモン県マティーナ市において、47歳の男性が知人とバイクに2人乗りで走行していたところ、近付いてきたバイクの2人組の男から銃撃を受けて死亡した。

「強盗の男、警備員に銃撃されて死亡」

10月21日午後7時15分、サンホセ県アラフエリータ市にあるミニスーパーに強盗が侵入したところ、警備員に銃撃されて死亡した。

「26歳の男性、銃撃されて死亡」

10月22日午後8時40分、カルタゴ県ラ・ウニオン市において、公道で数人の男性と話をしていた26歳の男性が、近付いてきた複数の男から銃撃を受け、胸部や腕などに銃弾を4発受けて搬送先の病院で死亡した。死亡した男性は犯罪歴のない学生であったが、事件現場では麻薬の密売が行われていたことから、麻薬の売人と間違われて殺害された可能性があるとして警察が捜査している。

「22歳の宝くじ売りの男性、銃撃されて死亡」

10月23日午後8時30分、カルタゴ県カルタゴ市において、22歳の宝くじ売りの男性が車で帰宅途中に銃撃を受けて死亡した。

「32歳の男性、刃物で刺されて死亡」

10月24日午前0時頃、サンホセ県サンホセ市サバナ地区において、32歳の男性がエスカス市内の自宅へ徒歩で帰宅途中、強盗に襲われ、刃物で胸など数か所を刺された。男性はタクシーで病院へ向かう途中で死亡した。

「強盗の男性、警察官に銃撃されて死亡」

10月24日夜、サンホセ県サンホセ市ラ・カリフォルニア地区において、バス停で男性7名がバスを待っていたところ、拳銃や刃物を所持した3人組の強盗に襲われた。被害者の中に司法警察官がおり、拳銃を構えて抵抗したところ、強盗が飛びかかってきたため、警察官が強盗に向けて発砲し、17歳の男性が死亡した。強盗3名のうち残りの2名は逃走した。

「47歳の女性、刃物で刺されて死亡」

10月26日午後3時30分、サンホセ県モラ市シウダ・コロロンにおいて、47歳の女性が自宅で死亡しているのが発見された。女性は裸の状態で発見され、刃物で刺された痕があった。自宅からは物が盗まれた形跡はなかった。

「51歳のホテルオーナーの女性、絞殺体で発見」

10月27日午前6時30分、リモン県タラマンカ市プンタ・ウバにあるホテルの敷地内で、同ホテルのオーナーである51歳のフランス人女性が絞殺体で発見された。同じ敷地にある女性の自宅が荒らされ、金品がなくなっていたことから、強盗による犯行とみられている。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで